

このメールは当協会会員に登録されている方、当協会職員と名刺交換いただいた方、当協会主催の事業にご参加された方に配信しております。
今後配信を希望されない方は、お手数ですが[メール配信の停止]より配信停止の手続きをお願い申し上げます。

<目次>

▼最近の動向から▼

第 125 回 「A P E C 行動計画（続編）」

▼大会・展示会▼

【01】～2010 年度（前回）物流合理化賞受賞事例 HP 掲載中！～
「全日本物流改善事例大会 2011」発表者募集中

【02】～企業のロジスティクス高度化・効率化を支援する、
各種のソリューション情報が一堂に会する展示会～
「ロジスティクスソリューションフェア 2011」開催のご案内

▼その他▼

【01】～日本語版・英語版ナレーション付～
「物流教育 DVD / 改訂新版」 好評販売中！

<<配信停止、変更の手続きは末尾をご参照ください>>

▼最近の動向から▼

★

■最近の動向から（第 125 回）■
>> A P E C 行動計画（続編） <<

★

ここでは、JILS 総合研究所の調査研究、標準化活動や各種委員会動向等から、最近のホットな話題を適宜ピックアップして配信致します。

本メルマガの前々回で紹介した A P E C 行動計画の物流コスト削減目標値の 10% については、「サプライチェーンの能力」の改善目標として、首脳宣言において、以下のように表明されています。

「我々は、アジア太平洋地域中の物品及びサービスの移動の時間、費用及び不確実性の削減の点から、各エコノミーの個別の経済的状況を考慮に入れ、サプライチェーンの能力を 2015 年までに 10% 改善させるという A P E C 全体の目標を達成するべく、「A P E C サプライチェーン連結枠組行動計画」の実施により、アジア太平洋のサプライチェーンを通じた物品及びサービスの移動に対する障壁に取り組むことにコミットする。この作業は、域内外において、より先進的なインフラ及び物流ネットワークの発展につながり、物品の通関手続とサービスを円滑化する。我々はまた、認定事業者制度に関する取組を継続する。

我々は、各エコノミー内の政策及び手続をより透明性の高いものとし、5 つの優先分野である「起業」、「資金調達」、「越境貿易」、「契約履行」、及び「許可取得」において 2015 年までに 25% の改善を図るという、野心的な目標を再確認する。これは、アジア太平洋地域において、安価に、迅速にかつ容易にビジネスを行うことを可能とする。」

資料：第 18 回 A P E C 首脳会議、横浜、2010 年 11 月 13 日～14 日、

「横浜ビジョン ～ ボゴール, そしてボゴールを超えて」首脳宣言 (仮訳)、pp 7～8

http://www.apec2010.go.jp/docs/aelmdeclaration2010_j.pdf

また、APECではサプライチェーン・コネクティビティ・イニシアティブとして、規制の透明性等、輸送インフラ不足、物流サービス事業者の能力不足、通関の非効率等、税関文書・手続きの負担、複合輸送能力の未開発等、国境通過に係る基準及び規制の差異、国際輸送協定の不足の8つの問題点とその改善のための行動計画例が指摘されており、今後の改善動向が注目されます。

資料:

http://www.apec2010.go.jp/mofaj/gaiko/apec/2010/about_j_apec/asset/supply-chain_connectivity.pdf

同資料の元になっているアンケート調査の内容について下記資料を参照して下さい。
Singapore, Survey of ASEAN Business: Impact of Border Procedures on Goods and Services Trade, APEC Supply Chain Connectivity Symposium, Singapore, May 16 and 17, 2009

【問合せ先】JILS 総研 吉本 yoshimoto@logistics.or.jp

▼大会・展示会▼

★-----

■全日本物流改善事例大会 2011 ■ 発表者募集中!

～2010年度(前回)物流合理化賞受賞事例 HP掲載中!～

★-----

【募集内容】

全日本物流改善事例大会は、優れた物流改善の事例を発表し、合理化の手がかりやノウハウを物流の実務者同士が共有し合う交流の場です。ちょっとした工夫や、さりげない努力、すぐに現場で活用できそうな改善成果の事例等を気軽にご応募ください。

応募事例の中から選考された「優秀事例」は、全日本物流改善事例大会2011にて発表いただきます。発表者にはクリスタルが授与されるほか、特に優れた内容には、実行委員会で審査のうえ、「物流合理化賞」が贈られます。

物流現場や部門の方々からの積極的なご応募をお待ちしております。

※当会HPに、2010年度(前回)物流合理化賞・物流合理化努力賞を受賞された5つの事例を掲載しております。是非ご覧ください。

http://logistics.or.jp/fukyu/experience/convention/zennihonkaizen2011_hb.html

【募集領域】

発表いただく改善対象領域の範囲により、物流センター等での現場改善を対象とした「物流業務部門」と運営・管理部門での改善を対象とした「物流管理部門」からのエントリー方式にて募集いたします。

【応募締切日】

2011年1月21日(金)

【全日本物流改善事例大会 2011 開催要領】

会期: 2011年4月19日(火)

会場: 国際ファッションセンタービル(東京都・墨田区)

【問い合わせ先】普及開発部 松井

e-mail: matsui@logistics.or.jp

TEL: 03-5484-4021

※応募の詳細等は下記URLをご確認ください。

http://logistics.or.jp/fukyu/experience/convention/zennihonkaizen2011_hb.html

★-----

～企業のロジスティクス高度化・効率化を支援する、
各種のソリューション情報が一堂に会する展示会～

■「ロジスティクスソリューションフェア 2011」開催のご案内■

《新規顧客を獲得する絶好のチャンスです！》

★-----

企業が抱えるロジスティクス課題解決の一助となることを目的に、ロジスティクスの高度化・効率化に関わる製品・サービスが一堂に会する展示会、「ロジスティクスソリューションフェア 2011」を、2011年10月31日（月）～11月1日（火）の2日間、東京ビッグサイトにて開催いたします。

<<開催概要>>

【名称】ロジスティクスソリューションフェア 2011

【会期】2011年10月31日（月）～11月1日（火）

【会場】東京ビッグサイト 西3ホール

【予定規模】100社／120小間

【来場者】10,000名（予定）

★★出展をご希望の方は、下記までお問い合わせください★★

☆☆ロジスティクスソリューションフェア 2011 詳細はこちらから！！

<http://logistics.or.jp/lsf/lsf2011kaisaiannai.pdf>

【問い合わせ先】普及開発部 星野・松井

e-mail : hosino@logistics.or.jp

▼その他▼

★-----

～日本語版・英語版ナレーション付～

■物流教育DVD／改訂新版 ■ 好評販売中！

★-----

JILSでは、物流現場力の強化をめざすDVD教材を制作・販売しています。

物流教育DVDシリーズは、いつでも・どこでも・くりかえし視聴できるので、教育効果も抜群です。

- ・具体的な事例をわかりやすい映像で解説していますので、物流品質を向上させる教育プログラムに取り入れて活用される企業が増えています。
- ・海外での現場のマネージャー育成ニーズを反映して、英語版のナレーションとテロップを加えました。
- ・今や少子高齢化の時代です。熟練した経験者が退職し、基本的な指導育成に苦労されている会社や、海外で転職率の高いマネージャーの育成に困っている会社での利用価値は高いと思います。
- ・現場の映像は、まさに「百聞は一見にしかず」です。

なお、本DVDは従来発売していた物流教育DVDのうち、利用度合いの高い「現品管理」と「荷扱い作業」の2分野について、映像を新規に撮影し直し、アニメーション・事例の更新やテロップ表示の改善を行い、分冊にして購入しやすくしたものです。

詳細は以下URLより、パンフレットダウンロードのうえ、ご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/cd/index.html#dvd3>

【問合先】JILS 総合研究所/顧客サービス部 TEL03-5484-4021

■=====

発行：公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0014 東京都港区芝 2-28-8 芝 2 丁目ビル 3F

TEL 03-5484-4021 FAX03-5484-4031

<http://www.logistics.or.jp/>
